

統合開発環境Gowin EDAのインストール

望月 英輔

Tang Nano 9K (Sipeed) に搭載されたFPGAの開発にはGOWINから提供されているGowin EDAを使います。

このソフトウェアのインストール方法について、本稿執筆時(2022年10月)における手順を説明します。ツールのバージョンやウェブ・ページは将来変わる可能性があります。

Windows と Linux の場合

Gowin EDAをWindows 10およびUbuntu 20.04 LTSへインストールする方法に大きな違いはないため、違いがある部分だけ個別に説明します。

● Gowin EDAのダウンロード

無償でダウンロードできますが、メンバ登録が必要です。次のウェブ・ページで登録します。

<https://www.gowinsemi.com/ja/member/>

メンバ登録が完了したら、同じページからログインし、次のページに移動します。

https://www.gowinsemi.com/ja/support/download_eda/

環境に合わせてソフトウェアをダウンロードします。以降では、執筆時点におけるEducation版の最新バージョンであるv1.9.8.07の利用を前提に説明します。

Education版は非商用かつ非製品向けにのみ利用できるご注意ください。

● Windowsの場合

「Windowsソフトウェア」を選択し、「Gowin V1.9.8.07 Education Edition (Windows)」をダウンロードします(図1)。



図1 Gowin EDAのダウンロード画面

● Linuxの場合

「Linuxソフトウェア」を選択し、「Gowin V1.9.8.07 Education Edition (Linux)」をダウンロードします。

● Windowsでのインストール

ファイルはzipで圧縮されています。ダウンロード後に解凍します。

Gowin_V1.9.8.07_Education_win.exeをダブルクリックするとインストーラが起動します。画面の指示に従ってインストールします。

プログラム一覧から「Gowin」を選択して起動させ、IDEのGUIが表示されれば完了です(図2)。

● Linuxでのインストール

ファイルは.tar.gzで圧縮されているので、次のコマンドで解凍します。

```
$ tar xvf Gowin_V1.9.8.07_Education.tar.gz
```

次のコマンドでIDEを起動します。

```
$ ./IDE/bin/gw_ide
```

IDEのGUIが表示されれば完了です。

Mac の場合

Gowin EDAは、残念ながらmacOSには対応していません。ここではMacに仮想マシンによるLinux環境を構築して、そこにGowin EDAをインストールする方法を紹介します。仮想マシンの構築にはVirtualBox

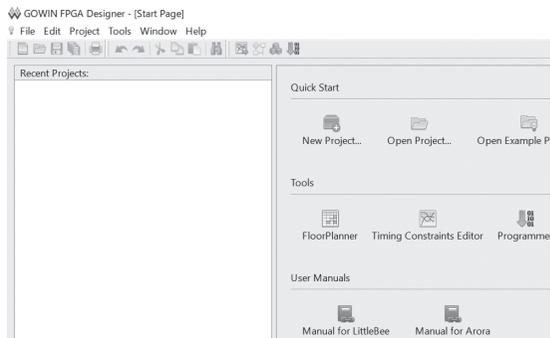


図2 統合開発環境Gowin EDAを起動したところ